

みさと 福祉だより

第68号

平成30年
11月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ☎0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



仙南地区 下夕堰会館



六郷地区 下本道町会館



仙南地区 下野際児童会館



千畑地区 善元寺会館



千畑地区 千屋中部会館



六郷地区 作山児童館

11月1日(木)・2日(金) “誰もが安心して暮らせる地域(まち)づくり” をテーマに地域サロン座談会を開催し91名の方々にご参加いただきました。日常の様子・ご意見やご要望を直接伺うことができ有意義な座談会でした。皆さんから伺ったご意見やご要望を参考にし、社協に関してのご要望には可能な範囲で応えながら今後の福祉活動を進めてまいります。

※座談会で話し合われた内容は「福祉だより」69号にて、ご報告します。

※この広報は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。



美郷町社会福祉大会を開催しました

7月19日（木）、美郷町公民館において第15回美郷町社会福祉大会を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、住民や関係者など約330名が参加し、式典では、永年にわたり社会福祉活動に貢献のあった14個人に表彰状、6個人に感謝状、秋田県共同募金会から1個人へ表彰状、8団体へ感謝状が贈られました。

式典後は、テレビでおなじみの石垣政和氏による「笑うあなたに福きたる」と題しての講演と六郷高等学校吹奏楽部による演奏が披露され、ひときわ大きい拍手に包まれ大会は盛会裏に終わりました。



石垣氏の講演で会場は大爆笑



式典の様子



六郷高校吹奏楽部の演奏

第15回 美郷町社会福祉大会受賞者の皆さん

※敬称略・順不同

◎美郷町社会福祉協議会長表彰状

- 永年福祉委員 佐藤きよ子 (長岡森)
- 永年勤続職員 橋本 教子

善行・奉仕活動

- 小松ひとみ
- 高橋 房雄 (上畑屋)
- 石田 靖子 (本堂中部)
- 武藤 陽子 (塚)
- 小西 修悦 (米町)

福祉団体（個人）

- 美郷町身体障害者協会 鈴木 悦子 (一丈木)
- 美郷町遺族会 榎尾龍太郎 (安城寺下)
- 美郷町老人クラブ連合会 深田 茂美 (下畑屋)
- 美郷町更生保護女性の会 武田 敏男 (羽貫谷地)
- 佐藤 忠夫 (上深井)
- 山田 良夫 (東高方町)
- 藤谷 純子 (西高方町)

◎美郷町社会福祉協議会長感謝状

- 退任委員会委員 高橋 愛 (押切紀の国)
- 退任福祉委員 高階末五郎 (荒井)
- 高額寄付者 梅川 四郎 (赤城)
- 伊藤 学 (天神堂)
- 辻嶋 彰 (新町)
- 佐々木 肇 (羽貫谷地)

◎秋田県共同募金会長表彰状

- 役員功労者（職員） 高橋 文広

◎秋田県共同募金会長感謝状

- 高額寄付者 株式会社美郷の大地
- 合資会社橋興業
- みさと在宅診療所
- 小西歯科医院
- 岡田歯科医院
- 富永歯科医院
- 善應 寺
- 株式会社サセイペイント工業



※美郷町福祉大会には赤い羽根共同募金配分金が活用されています。



社協会員会費のお礼とご報告

7月に各地区の福祉委員を通して皆様からいただいた社協会費の実績が確定しましたのでご報告します。皆様からいただいた会費は法外援護事業、地域子育て応援事業など社会福祉協議会事業の貴重な財源として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



一般会費	5,494,000円
特別会費	386,000円
法人・団体会費	115,000円
合計	5,995,000円

～会費をいただいた団体・法人様～ ※敬称略

- ・千畑芸能保存会
- ・奉友会
- ・美郷町身体障害者協会
- ・美郷町千畑土地改良区
- ・美郷町民生児童委員協議会
- ・はりま建設株式会社
- ・美郷町遺族会
- ・青少年育成美郷町民会議
- ・美郷町ボランティア連絡協議会
- ・美郷町老人クラブ連合会

赤い羽根共同募金運動実施中

赤い羽根共同募金運動は法律に基づいて行われている民間の募金で今年も10月1日から全国一斉に行われています。“じぶんの町を良くするしくみ”として町民の皆様からは戸別募金、職域募金、学校募金など様々な形でご協力をいただいております。

皆様からご協力いただいた募金の8割が美郷町の福祉活動の大切な財源として活用され、残りの2割は赤い羽根共同募金の啓発活動や近年、増えている災害の備えとして積み立てられます。



【平成31年度事業への使い道】

☆学校への福祉教育助成	581,000円	☆まめだ屋活用事業	654,000円
☆ボランティアセンター運営	548,000円	☆おたすけマン事業	172,000円
☆単身老人日帰り旅行	312,000円	☆総合相談事業	366,000円
☆福祉団体の助成	400,000円	☆社会福祉大会	548,000円
☆寝たきり者の出張理容補助	199,000円	☆地域福祉座談会	91,000円
☆認知症見守りネットワーク	260,000円	☆トータルケア推進事業	338,000円
☆高齢者世帯の防火点検	8,000円	☆福祉だより・ホームページ	529,000円
☆移送サービス	300,000円	☆秋田県全体の地域福祉の推進活動	1,470,000円
☆生活困窮支援事業	90,000円		

～福祉委員、各班長・組長さんへ～

社協会員会費ならびに赤い羽根共同募金の取りまとめにご尽力いただき、誠にありがとうございました。



～「ふくし」について勉強しました～

六郷
小学校

7月6日（金）六郷小学校4年生45名は総合学習の時間で「ふくし」について学びました。体に重りや視野を狭くするゴーグルなどを身に着けて歩く疑似体験と車椅子の操作方法を社協職員3名が説明し実際に体験してもらいました。

体験後は「体が不自由になったり、目が見えなくなったりすることは、どれだけ大変なことか分かった」「車椅子が重く思うように操作ができなかった」「困っている人がいたら、やさしく声をかけたい」との感想が聞かれました。



足が上がらないぞ？



うまくつかめないよ・・・



前が見えなくて不安だな・・・

～認知症SOSおたすけネットワークシステム～

- 認知症は単なる物忘れではなく脳の働きが衰えたため、今までの経験を忘れてしまい日常生活に支障をきたす病気です。“徘徊”は認知症状の一つで、自分がどこにいるのか・自分の家がどこなのか分からなくなり道に迷ってしまうことです。
- 認知症SOSおたすけネットワークシステムとは、認知症の方の行方が分からなくなった際、登録協力員へ情報を発信して目撃情報の提供を呼びかけ、できるだけ早くご家族の元へ安全に帰れるよう支援するシステムです。



★ご家族の場合

ご本人の写真を持参し社会福祉協議会へお越しください。
あらかじめ登録しておくといざというとき、即対応できます。

★協力員としてご協力いただける場合

1. 携帯電話のバーコードリーダー機能で下記の「QRコード」を読み取りします。
2. 携帯電話の画面に仮登録画面が表示されたら「仮登録メールを送信」します。
3. 数分後に本登録のメールが届きます。
4. アドレスをクリックし必要情報を入力し、送信します。
5. 登録完了です。

●現在協力員として登録している方へ

認知症SOSおたすけネットワークのメール一斉送信システムが、9月27日新システムに移行しました。テスト送信が届かなかった方は、下記の「QRコード」を読み取り再登録をお願いします。

- 「QRコード」からの登録で「仮登録完了のメール」が届かない方は、携帯電話の迷惑メール機能が設定されていますので renraku@renraku-dayo.jp を指定受信に設定してください。



認知症SOSおたすけネットワーク窓口

美郷町社会福祉協議会 TEL 0187-85-2294 FAX 0187-85-2291

“赤い羽根共同募金事業”

サマースクールを開催しました

7月23日（月）24日（火）の2日間、鑓田コミュニティセンターでサマースクールを開催しました。サマースクールは町内の小学生を対象に毎年行っており、夏休みの宿題や工作などを作り楽しい時間を過ごしてもらうことお手伝いする事業です。

今年は延べ49名が参加し宿題を終えた後、工作に取り組みました。他校の児童達とも仲良くなり分からない問題を一緒に教えたり、工作もお互いに手伝ったりと楽しく過ごした2日間でした。



高学年の集中力はすごい！



もう少ししてできるぞ…



今年の工作は難しいかな？

まめだ屋夏祭りを開催しました

8月22日（水）まめだ屋夏祭りを行いました。当日は茹だるような暑さでしたが、射的・くじ引き・水ヨーヨーなど楽しそうに遊ぶ子供たちで大賑わいでした。付き添いの保護者からは「毎年楽しみにしている」と、うれしい声をいただきました。そして、子供たちの熱気に負けじと昔懐かしい“どん菓子”を作って夏祭りを盛り上げてくれたボランティアの皆さんありがとうございました。



狙いを
さだめて…



どれを
つろうかな～



そよよ
とび



びび
びびの音に
びっくり！



私は
これにしよう

秋田県介護サービス事業所認証評価制度の認定を受けました。

★認証評価制度とは？

介護従事者の処遇改善、人材育成等に積極的に取り組んでいる事業所を県が評価・公表する仕組みです。質の高い介護人材を確保・育成し介護サービス事業所のレベルアップなどを図ることを目的とする制度で、利用者の方々には今まで以上に安定したサービスをお届けすることができます。

★経験豊富な職員が、ご本人やご家族の悩みに適切なアドバイスをいたします。

介護に関してのご相談は美郷町介護事業所までご連絡ください。



秋田県認証
介護サービス事業所

美郷町介護事業所（美郷町社会福祉協議会内）
TEL.0187-87-6128 FAX.0187-87-6680

千畑在宅介護支援センターからのお知らせ

食べているつもりでもご用心!

高齢者に広がる新型栄養失調

●なぜ栄養失調に? 低栄養に注意

新型栄養失調とは、食事をしっかり摂っているつもりでもタンパク質など体の素となる栄養が足りない「低栄養」が原因といわれており、2つの事が考えられます。

①肉・卵への過剰反応

コレステロールや脂質を気にしすぎて、卵や肉を避ける傾向がありますが、度を過ぎるとたんぱく質の不足を招いてしまいます。

②消化吸収力の低下

高齢になると身体の消化吸収力が低下し、若い人と同じ量のタンパク質を摂っても効率よく筋肉や血管にすることができないため、より多くのタンパク質を摂る必要があります。



●低栄養になると、認知症・寝たきりのリスクが高まる

身体を維持する機能が低下することで筋肉が落ち、免疫機能の低下・血管や臓器がもろくなり転倒しやすくなります。また骨折・肺炎等の感染症にかかりやすくなります。脳出血・心不全・認知症・寝たきりになる可能性も高まります。

●低栄養にならないために、タンパク質を十分に

1日3食、魚・肉・卵・乳製品・大豆製品などのタンパク質をしっかり入れたメニューを考え、タンパク質の合成を促進するビタミンやミネラルも野菜などからバランス良く取り入れましょう。



●栄養バランスと運動も大切

低栄養にならないために、タンパク質を主に栄養をしっかり摂り筋肉量を減らさないように身体を動かすことも心がけていきましょう。

日帰り旅行を開催しました

今年は10月11日(木) ホテルテトラリゾート秋田 横手温泉(旧かんぼの宿)で開催し67名が参加しました。初めて会う方、久しぶりに会う方など、さまざまでしたが話に花を咲かせながら交友を温めていました。

社会福祉協議会では町内の65歳以上の1人暮らしの方を対象に年1回日帰り旅行を実施し参加者の皆さんが交流を図りながら仲間作りをするお手伝いをしています。



芸達者が揃いました

※この事業には赤い羽根共同募金配分金が使われています。

ひとり一人が笑顔の一日

認知症対応型共同生活介護
グループホーム
やすらぎの家 1号館

認知症対応型共同生活介護
グループホーム
やすらぎの家 2号館

TEL.0187-84-1750 FAX.88-8421 (旧:そよかぜ)

美郷町畑屋字狐塚213-1
TEL.0187-84-2887
FAX.0187-84-2886

介護(認知症等による)
お困りの方、お気軽にご連絡ください。

ボイラー・ポンプ・漏水修理・井戸清掃など
水廻りの修理・リフォーム致します。
お気軽にご相談ください。

施工例

ポンプ修理	ボイラー修理	漏水修繕	井戸清掃
-------	--------	------	------

水まわりに関する事、なんでもご相談下さい!!

(有)坂本水道工業 TEL.0182-37-3113

美郷町金平字長崎155-3 FAX.0182-37-2526



六郷高校福祉科通信

日に日に秋が深まり、朝夕の冷え込みも厳しくなってきました。校舎内も落ち葉がはらはらと舞っています。学校は、後期の授業が始まり、十月は創立七十周年をはじめ、行事がたくさんありました。また二年生は関西方面への修学旅行があります。間もなく初雪の便りも届きます。昨年のような大雪にならないことを願っています。

三年生施設実習終了

三年生は、五十七日間にわたる施設実習が、九月六日(木)で終了しました。二年生の夏休みの集中実習から始まり、同行訪問実習を含め、施設職員の方々の指導はもちろん、地域の皆さまからたくさんのお話を教えていただきました。残すは、介護福祉士国家試験に向かおうと、頑張るのみです。ありがとうございました。



《施設実習を終えて》

◆施設実習を通して、介護技術面だけでなく、利用者さんや施設の職員さんとの関わり方を学んだ。介護過程

の実施では、利用者さんと深く関わるのができた。

◆介護の楽しさや大変さを体験し、大きなやりがいを感じることができた。実習で学んだ、たくさんのお話を将来に活かしていきたいと思う。

◆思うような介助ができずに大変なことがたくさんあったが、間違いなく度胸もついたら貴重な経験になった。

◆実習は本当に大変だったが、終わってすぐは少し寂しかった。この体験をこれから自分の目指す介護の現場で活かしていきたいと思う。

◆介護の知識・技術を教わったことはもちろん、コミュニケーションの大切さを学ぶことができた。

◆実習前の自分は不安で自信がなかったが、今は介護福祉士として働きたいという前向きな自分になっている。

◆利用者さんと関わることで、自信がなかったコミュニケーションも上手にできるようになった。感謝である。

◆「積極的に取り組む」ことを実習で学んだ。利用者さんが待っていてくれるので実習日に会うのが楽しみだった。

◆実習を終えた後、利用者さんに会えなくて寂しかったが、来春から職員としてお世話ができることがうれしい。

実習を終えた生徒の感想です。

◆一月末の国家試験に向けて、勉強への真剣さが増してきました。全員が合格できますように…。

最近の学校の様子

◆九月十九日(水)には千畑小学校六年生が、翌日二十日(木)には六郷小学校四年生が六郷高校で「福祉体験学習」を行いました。車いす体験やベッドメイキングを体験してもらい、指導はすべて三年福祉科が行いました。福祉や介護に興味を持ってください。小学生からかわいいお礼のお手紙をいただきました。十一月六日、七日は仙南小学校の六年生が体験学習を行います。



◆十月五日(金) 秋晴れの中運動会が行われました。当日は雨の予報で開催を心配しましたが、全校生徒の思いが届き大いに盛り上がりました。一生懸命に走る姿に感動し、笑い、学年を越えて応援する楽しい時間を持てました。



六郷高校創立七十周年

十月二十日(土) 朝方に降った雨が心配でしたが、見事な青空に恵まれ、創立七十周年記念式典を行うことができました。在校中にこの機会に出会えたことが大変うれしく、高校時代の思い出の一つとなりました。校歌を元気よく声高く歌いました。

これまで地域の皆さまに守られ、この日を迎えることができました。今後はこの伝統を後輩達に繋げていくために努力していきたいと思えます。



福祉科二年生は、十月から施設実習が始まりました。コミュニケーションが上手くとれないと三年生に相談しています。一年前は自分たちも同じ気持ちだったとアドバイスをしているようです。先輩から後輩へよい関係作りができています。

表彰おめでとうございます

10月15日(月) 秋田市文化会館にて秋田県社会福祉大会が開催され地域福祉の向上に貢献のあった次の方々が受賞されました。
※敬称略・順不同

◎秋田県知事表彰(社会福祉奉仕者)
吉川 良治(佐野)
武藤 レイ子(上畑屋)
栗林 久美子(上町)

◎秋田県知事表彰(社会福祉奉仕団体)
読み聞かせボランティアわくわくおはなし「夢ふうせん」
(代表 河西 利江)

◎秋田県社会福祉協議会会長表彰(役員功労者)
黒丸 剛(美郷町社会福祉協議会役員)

◎秋田県社会福祉協議会会長表彰(社会福祉奉仕者)
松栄 知子(上罐田)



寄付をいただきました

9月5日(水) BHW(株)様(美郷町)、9月7日(金) セイコー労働組合連合会エイブリック労働組合様(大仙市)から地域のために役立ててほしいと寄付をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



BHW(株) 様



エイブリック労働組合 様

ハガキの作成を無料で承ります



社会福祉協議会では、香典返し等のご寄付をいただいた場合、忌明け・快気祝いハガキの作成を無料で承ります。
文面や枚数についてご希望に応じますので必要な方はお申し付けください。



(平成30年7月1日～10月31日受付)
※受付順

■一般受付

仙南遺族会
介護老人保健施設
米町 小西 杏授苑 様
米町 小西 修悦 様

■BHW(株)

代表取締役 佐藤 勝美 様

■セイコー労働組合連合会

エイブリック労働組合
コスモスの会 鈴木 諄一 様

■香典返し

米町 小西 弘蔵 様
谷地川 高橋 研一 様
山本 小原 昭市 様
籠林 高橋 昭一 様
大坂 鈴木 幸夫 様
千屋 高橋 健悦 様
中野 高橋 孝之 様
山本 久米 聡 様

■物品寄付

佐野 キツカワ宅配サービス 様
(乳製品・乳飲料)

■BHW(株)

代表取締役 佐藤 勝美 様

■東高方町

木村 (タオル) 一男 様
進藤 (紙オムツ) 利秋 様

※このほか、匿名での寄付もいただいております。以上の方々より当協議会に善意をいただきました。ご厚意に対し、心よりお礼申し上げます。

みさと福祉センター

〒019-1541
秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1
【ホームページ】 <http://www.misatocho-shakyo.or.jp/>



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
美郷町介護事業所

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp
TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp